6月5日 白石交通安全運動推進委員会　初夏の大型街頭啓発

そろいの法被姿で街頭啓発

白石厚別建協ら各団体参加

運転手に安全運転を促した

白石区交通安全運動推進委員会（会長・谷江篤白石区長）は5日、南郷通と環状通の交差点付近で大規模な街頭啓発を実施した。白石厚別建設協会や札幌地区トラック協会札幌白石支部など地域の各団体から585人が参加し、ドライバーに安全運転を呼び掛けた。

夏に向けて交通事故が多発し始めるこの時期に、毎年実施している。

白石厚別建協（武藤征一会長）としては、白石、厚別両区で計6回の街頭啓発を予定。本年度2回目となるこの日は22社から35人が参加し、そろいの法被姿で「危険 スピード落とそう」などと書かれた手旗を掲げ、安全運転の励行を求めた。